

商学部貿易学科

学位（教育）プログラム名：国際貿易

❖ 養成する人材像・教育課程の特色

貿易学科は、世界情勢の変化に適応し、これを先取りできるビジネスマインドを持った国際教養人を養成することを目的としています。すなわち、様々な個人、団体、組織による国際的な経済活動およびグローバルな展開を理解する能力を持ち、地域と世界をつなぐ能力を持った人材を養成することを目的としています。そのため、貿易学科では貿易実務・ビジネス英語、国際ビジネス、貿易論、国際金融、各国経済・地域に関する科目を多く設置しています。また、商学、経営学、会計学などの基本科目を配置し、商学・ビジネスの基礎を学習できるよう配慮しています。いずれの分野も1年次から入門科目を置き、段階的かつ体系的に学ぶことができます。さらに、文献・ビジネス情報の理解力およびプレゼンテーション能力などを高められるように、1年次から4年次まで小人数クラスのゼミナールを配置しています。

❖ 求める人材像（求める能力）

● 知識・理解

高等学校の教育内容を幅広く学習しており、商学・国際貿易を学ぶに十分な基礎学力を有している人

● 技能

学習や課外活動での経験によって、他者とのコミュニケーションがとれる人

● 態度・志向性

国際感覚を持ったビジネスリーダーを目指し、地域と世界をつなぐことによって社会に貢献したいと考えている人

● その他能力・資質

自己研鑽により、英語をはじめ各種の資格・検定試験に合格した人

❖ 入学者選抜のねらい

貿易学科は、多様な背景を持ち、様々な能力を有し、ビジネスマインドを持った国際教養人をめざす人を国内外から広く受け入れます。

そのために、これまでに培われた基礎学力、活動や経験を通じて身に付けた能力、資質、学ぶ意欲などを、多面的・総合的に評価する多様な入学試験を実施します。